

事務事業名	日本一のいちごのまちPR事業				担当	総合政策部 情報政策課 シティプロモーション係		
政策名	6	「魅力づくり」～市民の力アップ!～			<input type="checkbox"/> 総重 (総合計画重点事業) <input type="checkbox"/> 総新 (総合計画新規事業) <input type="checkbox"/> 戦拡 (総合戦略拡充事業) <input type="checkbox"/> 戦新 (総合戦略新規事業)			
施策名	1	都市ブランド戦略の推進						
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 毎年度実施 (開始年度 R2 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)		
法令根拠								
予算科目	1. 一般会計	2. 総務費	1. 総務管理費	6. 企画費				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・質・量とも日本一を誇るいちごの地域資源を活かし本市のブランド力を高める。 ・日本一のいちごを核とした積極的なシティプロモーションの推進。 ・いちごをモチーフとした本市のロゴマークを活用しPRを図る。 							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段 (主な活動) 2年度実績 ・オリジナルいちごのエコバッグ作製 ・日本一のいちごのまちPR用統一名刺作成 ・オンラインいちご狩りの実施 ・いちご狩りモニターツアー計画 ・日本一のいちごのまちPR番組制作 ・ホンダ女子ソフトボール部ユニホームとネクタイにロゴマークを活用 ・ロゴマークを活用したコロナ啓発用イラスト、ポスター作成 3年度計画 ・日本一のいちごのまちPRイベント ・いちご狩りモニターツアー ・イベント用ノベルティ作成 ・日本一のいちごのまちPR用統一名刺作成	④活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移							
	名称		単位	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(見込)
	ア	PRイベント等の参加者数	人				270	5,100
	イ	日本一のいちごのPR企画数	件				9	4
	ウ							
エ								
オ								
② 対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 ・市内在住者 ・市外在住者	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移							
	名称		単位	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(見込)
	ア	真岡市の人口	人				78,874	78,592
	イ	観光客入込客数	人				1,784,577	2,000,000
	ウ							
エ								
オ								
③ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) ・市民のシビックプライドの醸成が図られる。 ・知名度の向上、ブランド力が高まることで、「選ばれる都市もおか」となる。	⑥成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移							
	名称		単位	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(見込)
	ア	「いちごのまち」とイメージする市民の割合	%				63.1	65
	イ	イベント参加者の「真岡市」の認知度	%				56	60
	ウ	イベント参加者の「日本一のいちごのまち」認知度	%				31	50
エ								
オ								

(2) 総事業費の推移		単位	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(見込)
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	2,508
		一般財源	千円	0	0	0	1,141
	事業費計 (A)	千円	0	0	0	3,649	7,332

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 「日本一のいちごのまち」をPRすることで、知名度向上、シビックプライドの醸成が図られブランド力の向上につながる。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 知名度向上、ブランド力の向上は、市が行う事業である。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 対象・意図を見直す必要はない <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある (評価理由) 適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある (評価理由) 「日本一のいちごのまち」としての認知度が低い。市民をはじめ、市内外の方々へ効果的なPRを実施し、知名度向上を図る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携ができる(類似の事務事業名：いちごPR事業) <input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携できない(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業はない (評価理由) 各々の事業は、本市のいちごのPRを目的としているが、いちごの美味しい時期の開催といちご農家さんからの感謝祭という意味も含め、いちごの生産が終了する時期の開催などイベントの内容の違いがあり統合することは難しいが、二つの事業が連携することでいちごのPRの強化が図られると考える。
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある (評価理由) 事業を実施するための最小の経費である。

3. 改革・改善方向の部

<p>(1) 改革の方向性 (改革案・実行計画)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し (<input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性 <input type="checkbox"/> : 公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続</p>	<p>(3) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			/																		
	低下			/																		
<p>(2) 課題、課題の克服の方向性</p>																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える</p>		<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
					コスト																		
			削減	維持	増加																		
成果	向上																						
	維持			/																			
	低下			/																			
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <p>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>																							
<p>(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(4) その他2次評価会議で指摘された事項</p>																						